

# Fuel Cell for Mekong Delta

～燃料電池プロジェクトニュースレター～

\*\*\*

Oct 2018

文責: 業務調整・中山



## 今月のPHOTO

10月中旬、ロードマップ担当の藤本先生(静大)と水処理、曝気装置の中塚さん(ダイセン)に来越頂き、カントー大学との協議やカントー周辺の稚エビ業者やバイオマス利用状況などの調査を行いました。

プロジェクト後半に向けて、ロードマップ作製を進めています。



↑本プロジェクト、カントー大学側代表のHuong先生と、藤本先生、中塚さん

## プロジェクトACTIVITIES

今月のPhotoでも紹介させて頂きましたが、藤本先生、中塚さんによるカントー調査を行いました。

カントー大学関係者との協議のみならず、カントー市近郊の稚エビ業者を訪問し、現状の把握や、現在直面している問題点などの聞き取り調査を行いました。また、環境学部のChiem先生との協議や、実際に使われているバイオガスのサイトなどを訪問させて頂きました。



↑稚エビ業者を訪問しインタビュー。



↑稚エビ業者の稚エビ育成の現場視察。



↑カントー大学、環境資源学科のChiem先生らとの協議。

## プロジェクトACTIVITIES

10月22日、23日と日本側リーダーの白鳥先生に来越頂き、INTと研究の進捗協議やプロジェクト終了後の取り組みなどに関して協議を行いました。



## 今後のPlan

11月の短期専門家来越予定:

山川(九大): 11月25日から12月2日  
栗原(九大): 11月25日から12月2日  
松原(明和): 11月24日から12月2日

## プロジェクトACTIVITIES

10月最終週、九州大学の山川先生、栗原先生に来越頂き、デモサイトでの作業を行いました。山川先生は、メタン発酵槽のメンテナンスと、試験農場の準備、栗原先生は、海藻水槽試験の調整などを行って頂きました。



↑試験農場の整備の様子。



↑海藻水槽試験の様子。

折島(マグネクス): 11月25日から12月1日  
安部(マグネクス): 11月25日から12月1日  
渡邊(中山鉄): 11月25日から12月2日